

札幌芸術の森野外ステージの完成について

1 野外ステージ建て替えの経緯

札幌芸術の森野外ステージは、第1回PMFの開催に合わせ、平成2年に鉄骨とテント張りの仮設建築物として設置され、PMFやジャズフォレストなど、大規模な音楽イベント等の会場として利用されてきた。

しかし、設置から13年目となり、ステージ部分の老朽化が進むとともに、ステージ面積が狭い、楽屋がないなど施設としての不便さがあり、利用者からの要望も強かったことから、平成15年4月から全面的に建替工事を行った。

2 施設の概要

(1) 規模 1,780㎡(概算延床面積)

(2) 構造 鉄筋コンクリート造2階建

(3) 施設の特徴

ア 200人規模の演奏が可能な広さのステージ、袖舞台を備える。

イ 出演者用の楽屋を備える。

ウ 椅子席部分(500席程度)を常設の屋根で覆う。

エ オーケストラ演奏などの生音が椅子席に届くよう音響設計を行う。

3 事業費 総額約 650,000千円

4 今後の予定

(1) 竣工 3月19日(金)

(2) 一般貸出受付開始 4月1日(木)

(3) 供用開始

芝生席も含めた全面供用開始時期は、芝の養生等のため6月上旬を予定しているが、希望があれば、ステージのみの利用など一部の利用については、可能な限り早期から行いたい。

(4) リニューアル記念イベント 6月20日(日)

リニューアルを記念し、野外ステージの利用促進と市民レベルでの野外イベントの活性化を目指して、市内を中心に活動する多様な舞台芸術ジャンルのアマチュアの参加により、ピクニック感覚で楽しむことのできるイベントを行う。

主催：財団法人札幌市芸術文化財団(芸術の森事業部)

(5) PMF 15周年記念式典 7月17日(土)

このステージから始まったPMFが15周年を迎えることを記念して、PMFのオープニングセレモニー・15周年記念式典を行う。

主催：財団法人パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会